



## ニッパツの環境保全活動の歩み

ニッパツ		社会の動き
1971年	7月 環境管理課設立(自主測定・分析の体制確立)	1967年 公害対策基本法施行 1970年 公害国会(公害対策諸法成立) 1971年 環境庁設置 1985年 ウィーン条約(オゾン層保護)採択 1987年 モントリオール議定書(オゾン層保護)採択
1990年	1月 ニッパツ「企業理念」制定	
1991年	10月 「リサイクル連絡会」発足	1991年 リサイクル法施行(自動車指定)
1992年	9月 「地球環境対策委員会」発足 (3分科会発足:一般廃棄物、洗浄、発泡) 11月 第1回地球環境フォーラム開催	1992年 国連地球サミット開催(ブラジル)
1993年	5月 「環境ボランティアプラン」制定 (3分科会追加:産廃、省エネ、製品技術)	1993年 環境基本法施行
1994年	12月 第2回地球環境フォーラム開催 12月 特定フロン等全廃達成(1年前倒し)	
1995年	1月 発泡分科会終了 環境マネジメント分科会発足 10月 横浜事業所がISO14001トライアルスタート 12月 第3回地球環境フォーラム開催	1995年 容器包装リサイクル法施行 (社)日本自動車部品工業会環境部会発足 第1回地球温暖化防止会議(COP1)
1996年	3月 横浜事業所がISO14001トライアル終了 4月 ばね横浜工場がISO14001取得準備スタート 10月 全工場でISO14001の取得方針を決定 12月 第4回地球環境フォーラム開催 12月 環境ボランティアプラン改定(第1次)	1996年 ISO14001制定 JISQ14001発行
1997年	1月 ばね横浜工場がISO14001認証取得(工場取得第1号) 9月 環境ボランティアプラン改定(第2次)	1997年 (社)日本自動車部品工業会環境委員会発足 第3回地球温暖化防止会議(COP3) 「京都議定書」採択
1998年	1月 地球環境問題講演会を開催 3月 滋賀工場がISO14001認証取得 3月 群馬工場がISO14001認証取得 7月 地球環境対策委員会の組織変更 11月 産機駒ヶ根工場がISO14001認証取得	1998年 地球温暖化対策推進法施行
1999年	1月 環境ボランティアプラン改定(第3次) 2月 第5回地球環境フォーラム開催 3月 豊田工場がISO14001認証取得 5月 シート横浜工場がISO14001認証取得 6月 伊那工場がISO14001認証取得	1999年 改正省エネルギー法施行
2000年	6月 第6回地球環境フォーラム開催 6月 DDS駒ヶ根工場がISO14001認証取得 7月 環境ボランティアプラン改定(第4次) 8月 野洲工場がISO14001認証取得 11月 厚木工場がISO14001認証取得 11月 Y530(横浜事業所ごみゼロ)プロジェクト発足	2000年 ダイオキシン類対策特別措置法施行 PRTR法施行 循環型社会形成推進基本法施行 第6回地球温暖化防止会議(COP6)
2001年	2月 環境ボランティアプラン改定(第5次) 4月 伊勢原工場がISO14001認証取得(全工場完了) 6月 第7回地球環境フォーラム開催	2001年 環境省設置 家電リサイクル法施行
2002年	1月 横浜事業所にリサイクルセンター完成 2月 環境ボランティアプラン改定(第6次) 5月 第8回地球環境フォーラム開催 6月 第10回横浜環境保全活動賞を受賞	2002年 土壌汚染対策法公布 自動車リサイクル法公布